

NEWS 良い設備があるのに…… - 西日本防災システム

2014 06 24

窃盗団に店舗に侵入されたが、防犯機器が正常に作動せず被害を受けたとして、東京の**グローバルトレード**が、契約先のセコムに対して約**4千万円**の損害賠償を求める訴訟を6月17日、東京地裁に起こしたようです。

グローバル社側の説明によりますと、セコムは「機器に不良はない」と責任を否定し、保険会社も被害状況が不自然だとして盗難被害の保険金支払いを拒否しているんだそうです。

訴えでは、セコムへの請求が認められない場合、保険会社が同額を賠償するよう求めているそうです。

発端となったのは、訴状によりますと、**2012年12月16日**早朝、都内の店に覆面をかぶった集団がドアを壊して侵入し、数分間で総額**3700万円**を超える商品などが盗まれたり、壊されたりした事件です。セコムと契約し、**侵入者を感知するとすぐに視界を遮るための白煙が出る機器**を設置していましたが、防犯カメラに映った映像では、煙が放出されたのは窃盗団が店を出た後だったようです。

セコムは「訴状を見た上で対応を検討する」とコメントしているようです。



西日本防災システム

NIISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

